

## 平成24年度第2回生涯学習推進会議議事録

日 時：平成25年3月21日（木）午後3時00分～4時40分

会 場：木更津市民総合福祉会館2階第1・第2研修室

出席者 工藤会長、金子委員、石井委員、安藤委員

平野委員、桂委員、宮崎委員、藤野委員（8名）

事務局 初谷教育長、石井教育部長、本多次長、根本課長、原主幹、石田主査

富来田公民館：渡邊館長

岩根西公民館：水越主査

事務局 ただ今より、平成24年度木更津市生涯学習推進協議会第2回定例会を開催いたします。本会議は木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により公開されております。本日の傍聴人は0人です、報告いたします。また本日の会議成立に関してですが、委員14人中8人の出席です。生涯学習推進協議会設置要綱第6条第2項の規定により会議の成立を報告いたします。それでは、最初に工藤会長からごあいさつをお願いいたします。

工藤会長 今年度の生涯学習に関わる事業について、事務局からご報告頂き審議をしたいと思っております。季節も急に春めいて参りまして卒業式・入学式の時期にもなっておりまして。出会いや別れのある時期であり、皆様お忙しい所だとは思いますが、ご審議の方宜しくをお願いいたします。

事務局 続きまして初谷教育長よりごあいさつをお願いいたします。

初谷教育長 皆さんこんにちは、ここ何日かで桜も急に発芽し始めて一部ではあまりに早く桜が咲いてしまい気がもめる感じもいたします。桜の時期は年度末で忙しい時期ですが、工藤会長はじめ委員の方々にはお集まり頂きありがとうございます。平成24年度を振り返る時期になっておりますが、平成24年は市制施行70周年という記念すべき年でありまして、生涯学習部局でもそれなりに成果を上げることが出来たかなと思っております。一方課題もたくさんございますので委員の方々にはご意見を頂きたいと思っております。先ほどまで教育委員会会議がございまして、社会教育・生涯学習に関する論議も行われましたが、新年度の木更津市の生涯学習の方向性を定めて、頑張ってもらいたいと感じておりますので宜しくをお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。なお、今後の進行につきましては、生涯学習推進協議会設置要綱第6条により会長に進行をお願いいたします。それでは工藤会長よろしくをお願いいたします。

工藤会長 それでは、これより進行を務めさせていただきます。平成24年度木更津市生涯学習事業について、生涯学習市民公開講座・生涯学習フェスティバル・生涯学習バス「まなび」の運行状況の3点について、事務局の説明をお願いします。

事務局 事前に送付させていただいた資料に基づき説明いたします。生涯学習市民公開講座ですが、今年度も7回の講義を開催いたしました。第1回の会議内容に基づき、1回からでも講座の申込みを行えるようにしたところ、応募者数につきましては、昨年度に比べ増加しまして136名となりましたので成果があったものと考えております。アンケート結果については資料に示したとおりでございます。

工藤校長 ご意見ございますか。

石井委員 アンケートの結果を見ますと、高齢者の方が多いですね。60歳代の方が30人、70才以上の方が37人。元気な方が多いなと感じます。

金子委員 60代70代の受講者が90%というのは多いですね。しかし逆に見れば高齢者の方が意欲的に参加しているという見方も出来るのかなとおもいますが、受講回数ところで初めて受講した方が24人というの多いように感じますがどうでしょうか。

事務局 今年は1回からでも受講できることや、かずさFMなどにも放送してもらうなどの周知を図った成果があったものと考えています。毎年受講されている方もいらっしゃると思いますが、初めての方もそれなりに多く受けていると思います。

工藤会長 初めての受講者を増やそうという課題が1回目の時にあったと思います。たしかに24人は多いと思います。そういう一つの狙い・課題に対して改善を行い、ある程度達成されたという形にもなっているかと思います。

金子委員 リピーターも多いと言うことですが、この講座は内容的にも高度ですし、受講者にとっては充足感もあって、一度参画すると次も参画する気持ちになるのではないかと思います。貴重な事業だと思います。初めて受講する方々、それと若者向けのポップカルチャーとか、運動生理学とかの講座も増やして初めて、受講者や若者などを比べてみても良いのではないかと思います。

工藤会長 終了時にアンケートで取られているようですが、回収率が受講者全体の半分ぐらいしかとれていないと正確に反映されないのでは、出来れば受付時、そ

うでなければ初回にアンケートが出来るようにすればよいと思いますので事務局には宜しく願いいたします。では次に生涯学習フェスティバルをお願いいたします。

事務局 生涯学習フェスティバルについて、今年度はリサイクルフェアと合同開催を行いました。場所を福祉会館に移しまして実施いたしましたところ、参加者数は昨年度に比べ2千人減の7,913人となりました。小規模な開催となりましたが、参加者の方からは高い満足度で終わることが出来ました。平成25年度は場所を市民会館に戻す予定ですが、広いというメリットはあるものの小ホールに階段がないことが懸念事項ではあります。しかしスタンプラリーのゴールを3回に設定することで、動線は確保が得られていると思います。平成25年度の実施日については11月10日(日)を予定しております。

石井委員 フェスティバルの中で育児相談の機会とか学ぶ場・交流する場があるのは非常にありがたい。広報きさらづについても見ている人が多いんだなと感じます。PRはこのままどんどん続けていってもらいたい。

工藤会長 保育園講座なども参考になりますね。いろんな方が集って交流を深めることが出来たのは良かった事だと思います。

金子委員 今年度は公民館の活動紹介も行ったのが良かったと思います。各館で秋に文化祭をやっていて成果発表を行っているが、ここでももう少し頑張ってもらえれば。参加者については心配していたが、会場が狭い中、利用方法を良く検討されていたと感じます。東日本大震災の講演も良かった。

安藤委員 幼稚園生・小学生を対象にあそびたんけんたいを行いました。PTAの方でも学校に向けた掲示物などがあると良いと感じた。周知・啓発に動くことが出来れば。フェスティバルですが、青少年補導員の参加もあっても良いのではと思いました。

高崎委員 今年度初めて参加し、早煮昆布の販売を行いました。調理済のものにすればよかったのが反省点です。若い人は昆布を料理する人が少ないのも原因かもしれない。

工藤会長 ありがとうございます。先ほど来年度は会場に戻すという話でしたが。

事務局 わくわくあそびたんけんたいの会場が福祉会館だと狭く、広さが適当な会場は市民体育館であること、そうすると福祉会館で実施すると動線の問題があるために市民会館に戻すものです。

工藤会長 次に、生涯学習バスをお願いします。

事務局 生涯学習バスまなびの報告をさせていただきます。事前資料が平成25年1月までの資料であるため、本日改めて2月分までの実績報告書を用意させていただきました。運行状況は高い状況です。8月がやや低いのは車検があるために運休日を設定させてもらっている関係もございます。今回は公民館の利用が138件ございますが、目的別の統計が別紙のグラフに書かれております。健康増進・歴史関係に係る移動教室が高いものとなっております。続いて、高齢者教室や家庭教育学級・サタデースクール関係事業に使われております。市のバスである性質上市・教育委員会の事業が優先になりますが、公民館、教育委員会が使用しない空き日については社会教育団体やサークルに利用をして頂いております。

桂委員 バスの利用について存在を知っているサークルの利用に偏っていないか。

事務局 空き日自体が多くても月に数日である状況だが、申込日初日に抽選を行っている。多くの団体に利用してもらいたいので利用状況を勘案して利用がないところに優先的に利用してもらっている。

桂委員 これだけ人気のあるバスなので、もう一台増やすなどの対応は出来ると良いと思うが。例えば生涯学習バス以外のバスを利用することが出来ないか。

事務局 一点目については現状維持すら難しい状況なのでご理解ください。二点目については生涯学習課所管のバスは1台しかなく、ほかのバスの管轄は別課になるが、市の事業のみにしか利用できないことと職員が同乗する必要がある。

金子委員 稼働率が高いということですが、地元の公民館でも激戦だという話を良く聞きます。地域で学ぶことや交流することが大事なのではと考えます。まなびバスの移動研修により得た発見を行った人たちで共有できる、それが素晴らしいところではないかと考えます。

工藤会長 今年度の総括としたいと思います。次に公民館の地域自治について、説明を岩根西地区、富来田地区からお願いいたします。

岩根西地区－水越主査説明

富来田地区－渡邊館長説明

工藤会長 興味深い説明でありました。ありがとうございます。それでは時間になり

ましたので、事務局におかれましては、本日、審議されました意見などを参考に、木更津市の生涯学習体制充実のため一層の努力をお願いいたします。また委員各位におかれましても、豊かな生涯学習社会実現のため、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、本日の会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

平成24年3月21日

木更津市生涯学習推進協議会  
会長 工藤 敏夫